

平成 29 年 8 月吉日

介護支援専門員のみなさま

公益社団法人 京都府介護支援専門員会

平成 29 年度 京都市ケアプラン研修 開催案内の送付について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当会の活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成 29 年度京都市ケアプラン研修を下記のとおり開催いたします。案内一式を送付させていただきますので、開催案内をご覧のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

敬具

記

今回のテーマは「リハビリテーション」です。中でも精神疾患を持つ人のケアマネジメントについて基礎からしっかり学んでもらえるような内容になっています。身体障害とは異なる精神疾患の特徴をとらえ、様々な制度やリハビリテーションの考え方を理解し、「ニーズに即した適切なリハビリテーションの視点を織り込んだケアプランを立案できる」「モニタリングで適切にケアプランを見直し・修正(継続・変更・終了など)できる」ことを目指しています。

●合 同 研 修

・・・すべてのコースの基礎となる内容です。演習を中心とした「コース別研修」での理解をより深めるためにも、ぜひご参加ください。

●コ ー ス 別 研 修

・・・所属施設や経験別にコース設定されています。介護予防コースと居宅介護コースは<基礎><実践>の2段階ありますが内容は異なりますので、両方参加していただいても結構です。普段、作成しているケアプラン以外のコースを受講していただくことも可能です。

介護予防コース < 基 礎 > < 実 践 >	統合失調症のある事例と躁うつ病の事例を用いて、障害施策から介護保険制度への移行や、精神保健福祉施策も活用し、日常生活機能維持のためのケアマネジメントの視点を学びます。
居宅介護コース < 基 礎 > < 実 践 >	うつ状態であるが医師の診断を受けていない事例と重度のうつ病の事例、躁うつ病の事例を用いて、異常行動の再発防止や在宅生活の継続のために必要なリハビリテーションの視点やケアマネジメントの視点を学びます。
施設系コース	躁うつ病の事例と統合失調症のある事例を通して、生活リハビリテーションの実践と施設内外の資源活用による幅広い施設ケアや多職種協働での実践を目指したケアプラン作成に取り組みます。

受講料は無料です。

「ケアプラン」について学ぶ貴重な機会です。ぜひ、お申し込みください。

以上

平成 29 年度 京都市ケアプラン研修「介護予防コース」 開催案内

- 1 趣 旨 精神疾患のある利用者に対する「リハビリテーション」の視点を学び、多職種連携の中で介護支援専門員の役割を理解する。演習を通して、課題分析及びケアプラン作成を行い、「精神疾患のある利用者のケアプラン作成」の特徴について考える。
- 2 主 催 京都市
- 3 実施団体 公益社団法人 京都府介護支援専門員会
- 4 受講対象者 地域包括支援センターにおいて実務に従事している方
居宅介護支援事業所において介護支援専門員として実務に従事している方
※上記以外の介護支援専門員の方のお申し込みも受付いたします。

5 開催日時及び研修内容

種類	開催日時	研修内容
合同研修	10月4日(水) 13:30～16:30	講演:「精神疾患のある人に対するリハビリテーション」 ～精神疾患のある人や家族への対応方法等を学ぶ～ 講師:「ひとと作業・生活」研究会 主宰 山根 寛 氏 (一般社団法人京都府作業療法士会 監事) *精神疾患の基礎知識やかかわり方について、ケアプラン作成に役立つ内容です。
へ基礎 ▽	10月13日(金) 10:00～16:00	講義・演習:「統合失調症で65歳を機に障害者施策から介護保険制度へ移行した事例」を通して、自立支援医療(精神通院医療:デイケア)の併用のケアマネジメントの流れについて学ぶ。 【キーワード】「地域の見守りネットワークの活用と地域生活の継続」「誇大妄想・血統妄想のアセスメント」「他法他施策の活用」 *アセスメント(集めた情報から課題抽出まで)の過程の基本に重点を置き学ぶ。 *リハビリテーション・ケアマニュアル(改訂版)を用いて、精神疾患のケアマネジメントの特徴を学ぶ。 *課題整理総括表の記入方法及び介護予防支援計画書の作成の基本を学ぶ。
へ実践 ▽	11月13日(月) 10:00～16:00	講義・演習:「躁うつ病で要支援2の女性の事例」を通して、精神的な安定を図りながら生活機能の改善を目指した支援のプロセスを学ぶ。 【キーワード】「訪問看護での心理的なアプローチ」「改善と悪化を繰り返すことによる不安感の持続」「生活機能を低下させないための体力と筋力維持」 *リハビリテーション・ケアマニュアル(改訂版)の活用方法及び精神疾患のケアマネジメントの特徴を学ぶ。 *課題整理総括表を活用し精神疾患の「リハビリテーション」の視点から、実践的なケアプランの作成についてグループで事例検討・意見交換を行う。

各研修の開場時間は、いずれも9時20分です。(合同研修は13時開場)

(続く)

6 会 場 合同研修 京都テルサ 西館1階 テルサホール
<基礎><実践> ハートピア京都 3階 大会議室

※ 地図 別紙参照(公共交通機関の利用をお願いします。)

7 定 員 合同研修 800名
<基礎><実践> 各96名

8 申込方法

- ◇ 開催案内をよくお読みの上、別紙「受講申込書」に必要事項を記入し、事務局あてに FAX でお申し込みください。
- ◇ 申込受付期間:平成 29年9月4日(月)~9月8日(金)必着
- ◇ 定員になり次第締め切ります。
- ◇ <基礎>と<実践>の両方へのお申し込みも可能です。
- ◇ 受講申込者数によっては、合同研修と併せて受講される方を優先する場合があります。

9 受講の際の注意点

- ◇ 遅刻・早退及び代理受講は認められません。
- ◇ 受講決定された方には受講決定通知書を送付いたしますので、確認の上、必ず当日ご持参ください。受講決定通知書は、9月15日(金)に発送予定です。
9月22日(金)までにお手元に届かない場合は、下記事務局までご連絡願います。
- ◇ 昼食は各自でご用意ください。
- ◇ 「介護予防コース」につきましては、包括的・継続的ケアマネジメントの観点からも定期的に受講していただくことがスキルアップにつながります。
過去に受講された方も再度受講をご検討ください。
- ◇ 録音・録画・撮影は禁止しております。

10 修了について

- ◇ 当研修は、アンケートのご提出をもって、受講修了とさせていただきます。修了証書は発行いたしませんので、ご了承願います。
他府県登録の方は、別途事務局へお問い合わせください。

11 主任介護支援専門員更新研修について

- ◇ 当研修は、京都府主任介護支援専門員更新研修の受講要件として認められます。
合同研修は、3時間、コース別研修は各5時間として申請していただけます。

平成 29年度 京都市ケアプラン研修「居宅介護コース」 開催案内

- 1 趣 旨 精神疾患のある利用者に対する「リハビリテーション」の視点を学び、多職種連携の中で介護支援専門員の役割を理解する。演習を通して、課題分析及びケアプラン作成を行い、「精神疾患のある利用者のケアプラン作成」の特徴について考える。
- 2 主 催 京都市
- 3 実施団体 公益社団法人 京都府介護支援専門員会
- 4 受講対象者 居宅介護支援事業所において介護支援専門員として実務に従事している方
地域密着型サービス事業所において介護支援専門員として実務に従事している方
※上記以外の介護支援専門員の方のお申し込みも受付いたします。

5 開催日時及び研修内容

種類	開催日時	研修内容
合同研修	10月4日(水) 13:30~16:30	講演:「精神疾患のある人に対するリハビリテーション」 ～精神疾患のある人や家族への対応方法等を学ぶ～ 講師:「ひとと作業・生活」研究会 主宰 山根 寛 氏 (一般社団法人京都府作業療法士会 監事) *精神疾患の基礎知識やかかわり方について、ケアプラン作成に役立つ内容です。
へ 基礎 ① ② ✓	①10月18日(水) 10:00~16:00 ②10月26日(木) 10:00~16:00	講義・演習:「術後の身体機能低下が引き金となり生活意欲が減退し、うつ状態に陥りアルコール依存傾向にある要介護1の事例」を活用し、本人の望む元の生活に戻るための支援について、ケアマネジメントの基本を学ぶ。 【キーワード】「本人の気持ちの複雑さ・自律性」「デイサービス等の支援がストレスに」 *アセスメント(集めた情報から課題抽出まで)の過程の基本に重点を置き学ぶ。 *リハビリテーション・ケアマニュアル(改訂版)を用いて、精神疾患のケアマネジメントの特徴を学ぶ。 *課題整理総括表の記入方法及びケアプラン作成の基本を学ぶ。
へ 実践 ① ✓	11月8日(水) 10:00~16:00	講義・演習:「不眠や不安からくる夜間の異常行動があり、重度のうつ病と診断され入院となった要介護1の女性の事例」を活用し、退院時の再発予防に向けたケアプラン作成の実際を学ぶ。 【キーワード】「うつ病」「退院調整」「在宅生活を再開することがリハビリテーション」 *課題整理総括表を活用した事例検討・多職種協働の実践方法を学ぶ。 *リハビリテーション・ケアマニュアル(改訂版)の活用方法及び精神疾患のケアマネジメントの特徴を学ぶ。
へ 実践 ② ✓	11月24日(金) 10:00~16:00	講義・演習:「躁うつ病発症後、25年以上の経過の中で入退院を繰り返し、現在は比較的安定している要介護2の女性の事例」を活用し、在宅生活の継続に視点をおいたケアプラン作成の実際を学ぶ。 【キーワード】「躁うつ病特有の病状変化、病期の把握」 「精神疾患を持つ利用者に対するリハビリテーションの視点」 *課題整理総括表を活用した事例検討・多職種協働の実践方法を学ぶ。 *リハビリテーション・ケアマニュアル(改訂版)の活用方法及び精神疾患のケアマネジメントの特徴を学ぶ。

各研修の開始時間は、いずれも9時20分です。(合同研修は13時開場)

(続く)

6 会 場	合同研修	京都テルサ 西館1階 テルサホール
	<基礎①> <実践②>	京都テルサ 東館2階 セミナー室
	<基礎②> <実践①>	京都テルサ 東館3階 大会議室

※ 地図 別紙参照(公共交通機関の利用をお願いします。)

7 定 員 合同研修 800名
<基礎①><基礎②><実践①><実践②> 各120名

8 申込方法

- ◇ 開催案内をよくお読みの上、別紙「受講申込書」に必要事項を記入し、事務局あてに FAX でお申し込みください。
- ◇ 申込受付期間:平成 29年9月4日(月)~9月8日(金)必着
- ◇ 定員になり次第締め切ります。
- ◇ <基礎>と<実践>の両方へのお申し込みも可能です。
- ◇ 受講申込者数によっては、合同研修と併せて受講される方を優先する場合があります。

9 受講の際の注意点

- ◇ 遅刻・早退及び代理受講は認められません。
- ◇ 受講決定された方には受講決定通知書を送付いたしますので、確認の上、必ず当日ご持参ください。受講決定通知書は、9月15日(金)に発送予定です。9月22日(金)までにお手元に届かない場合は、下記事務局までご連絡願います。
- ◇ 昼食は各自でご用意ください。
- ◇ 録音・録画・撮影は禁止しております。

10 修了について

- ◇ 当研修は、アンケートのご提出をもって、受講修了とさせていただきます。修了証書は発行いたしませんので、ご了承ください。
他府県登録の方は、別途事務局へお問い合わせください。

11 主任介護支援専門員更新研修について

- ◇ 当研修は、京都府主任介護支援専門員更新研修の受講要件として認められます。
合同研修は、3時間、コース別研修は各5時間として申請していただけます。

平成29年度 京都市ケアプラン研修「施設系コース」 開催案内

- 1 趣 旨 精神疾患のある利用者に対する「リハビリテーション」の視点を学び、多職種連携の中で介護支援専門員の役割を理解する。演習を通して、課題分析及びケアプラン作成を行い、「精神疾患のある利用者のケアプラン作成及び施設ケアのあり方」について考える。
- 2 主 催 京都市
- 3 実施団体 公益社団法人 京都府介護支援専門員会
- 4 受講対象者 介護保険施設において介護支援専門員として実務に従事している方
特定施設入居者生活介護事業所において介護支援専門員として実務に従事している方
※上記以外の介護支援専門員の方のお申し込みも受付いたします。

5 開催日時及び研修内容

種類	開催日時	研修内容
合同研修	10月4日(水) 13:30～16:30	講演: 「精神疾患のある人に対するリハビリテーション」 ～精神疾患のある人や家族への対応方法等を学ぶ～ 講師: 「ひとと作業・生活」研究会 主宰 山根 寛 氏 (一般社団法人京都府作業療法士会 監事) * 精神疾患の基礎知識やかかわり方について、ケアプラン作成に役立つ内容です。
<A>	10月27日(金) 10:00～16:00	講義・演習: 「躁うつ病の要介護5の女性」の事例を通じて、介護老人福祉施設における多職種連携と施設内外の資源を意識したケアプラン作成の実践を学ぶ。 【キーワード】「家族の理解と協力」「社会資源の活用」「多職種協働」 * リハビリテーション・ケアマニュアル(改訂版)を用いて、精神疾患の高齢期の特徴とその対応を理解し、ケアマネジメントに反映させることができる。 * 今後の生活を想定し、生活リハビリテーションの視点をもったケアマネジメントを学ぶ。 * 課題整理統括表の活用方法を学び、ケアプランを作成する。
	11月10日(金) 10:00～16:00	講義・演習: 「入院術後の身体機能回復の目的で老人保健施設に入所した統合失調症の要介護3の男性」の事例を通じて、精神症状の安定を図りつつ身体機能回復を目指したケアプラン作成の実践を学ぶ。 【キーワード】「統合失調症の理解と関わり方の工夫」「心身機能の改善」 「生活リハビリテーションの提案」 * 統合失調症を理解した多職種の関わりと役割をプランニングを通して学ぶ。 * 課題整理統括表を用いて、精神疾患のリハビリテーションにおける課題(ニーズ)設定のプロセスを理解し、ケアプランを作成する。 * リハビリテーション・ケアマニュアル(改訂版)の活用したプランニングを学ぶ。

各研修の開場時間は、いずれも9時20分です。(合同研修は13時開場)

(続く)

6 会 場 合同研修 京都テルサ 西館1階 テルサホール
<A> ハートピア京都 3階 大会議室

※ 地図 別紙参照(公共交通機関の利用をお願いします。)

7 定 員 合同研修 800名
<A> 各96名

8 申込方法

- ◇ 開催案内をよくお読みの上、別紙「受講申込書」に必要事項を記入し、事務局あてに FAX でお申し込みください。
- ◇ 申込受付期間:29年9月4日(月)～9月8日(金)必着
- ◇ 定員になり次第締め切ります。
- ◇ <A>との両方へのお申し込みも可能です。
- ◇ 受講申込者数によっては、合同研修と併せて受講される方を優先する場合があります。

9 受講の際の注意点

- ◇ 遅刻・早退及び代理受講は認められません。
- ◇ 受講決定された方には受講決定通知書を送付いたしますので、確認の上、必ず当日ご持参ください。受講決定通知書は、9月15日(金)に発送予定です。
9月22日(金)までにお手元に届かない場合は、下記事務局までご連絡願います。
- ◇ 昼食は各自でご用意ください。
- ◇ 録音・録画・撮影は禁止しております。

10 修了について

- ◇ 当研修は、アンケートのご提出をもって、受講修了とさせていただきます。修了証書は発行いたしませんので、ご了承願います。
他府県登録の方は、別途事務局へお問い合わせください。

11 主任介護支援専門員更新研修について

- ◇ 当研修は、京都府主任介護支援専門員更新研修の受講要件として認められます。
合同研修は、3時間、コース別研修は各5時間として申請していただけます。

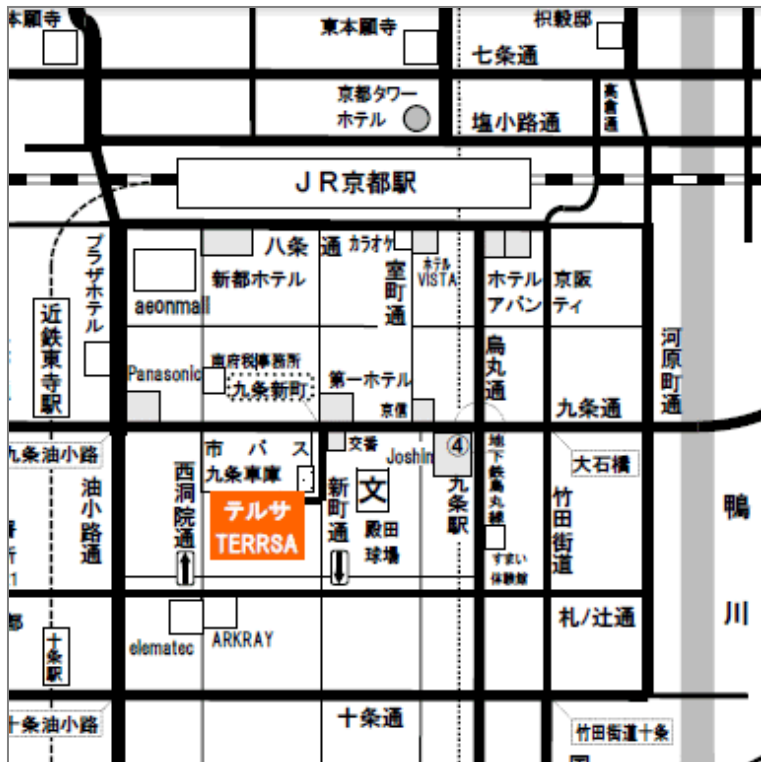
平成 29 年度 京都市ケアプラン研修 スケジュール

研修名	開催日時	会場	講師
合同研修	平成 29 年 10 月 4 日 (水) 13:30~16:30	京都テルサ 西館 1 階 テルサホール	「ひとと作業・生活」研究会 主宰 (一般社団法人京都府作業療法士会 監事) 山根 寛 氏
介護予防 <基礎>	平成 29 年 10 月 13 日 (金) 10:00~16:00	ハートピア京都 3 階 大会議室	京都市ケアプラン研修 ワーキングメンバー 和田 美保 氏 塚田 聡 氏
居宅介護 <基礎①>	平成 29 年 10 月 18 日 (水) 10:00~16:00	京都テルサ 東館 2 階 セミナー室	京都市ケアプラン研修 ワーキングメンバー 川添 チュミ 氏 瀧川 広治 氏 森田 康裕 氏
居宅介護 <基礎②>	平成 29 年 10 月 26 日 (木) 10:00~16:00	京都テルサ 東館 3 階 大会議室	京都市ケアプラン研修 ワーキングメンバー 川添 チュミ 氏 森田 康裕 氏 瀧川 広治 氏
施設系 <A>	平成 29 年 10 月 27 日 (金) 10:00~16:00	ハートピア京都 3 階 大会議室	京都市ケアプラン研修 ワーキングメンバー 久保 裕也 氏 富永 健資 氏
居宅介護 <実践①>	平成 29 年 11 月 8 日 (水) 10:00~16:00	京都テルサ 東館 3 階 大会議室	京都市ケアプラン研修 ワーキングメンバー 瀧川 広治 氏 川添 チュミ 氏 森田 康裕 氏
施設系 	平成 29 年 11 月 10 日 (金) 10:00~16:00	ハートピア京都 3 階 大会議室	京都市ケアプラン研修 ワーキングメンバー 富永 健資 氏 久保 裕也 氏
介護予防 <実践>	平成 29 年 11 月 13 日 (月) 10:00~16:00	ハートピア京都 3 階 大会議室	京都市ケアプラン研修 ワーキングメンバー 塚田 聡 氏 和田 美保 氏
居宅介護 <実践②>	平成 29 年 11 月 24 日 (金) 10:00~16:00	京都テルサ 東館 2 階 セミナー室	京都市ケアプラン研修 ワーキングメンバー 森田 康裕 氏 瀧川 広治 氏 川添 チュミ 氏

※各コースの内容については別紙開催案内をご参照ください。

平成 29 年度 京都市ケアプラン研修 会場

京都テルサ

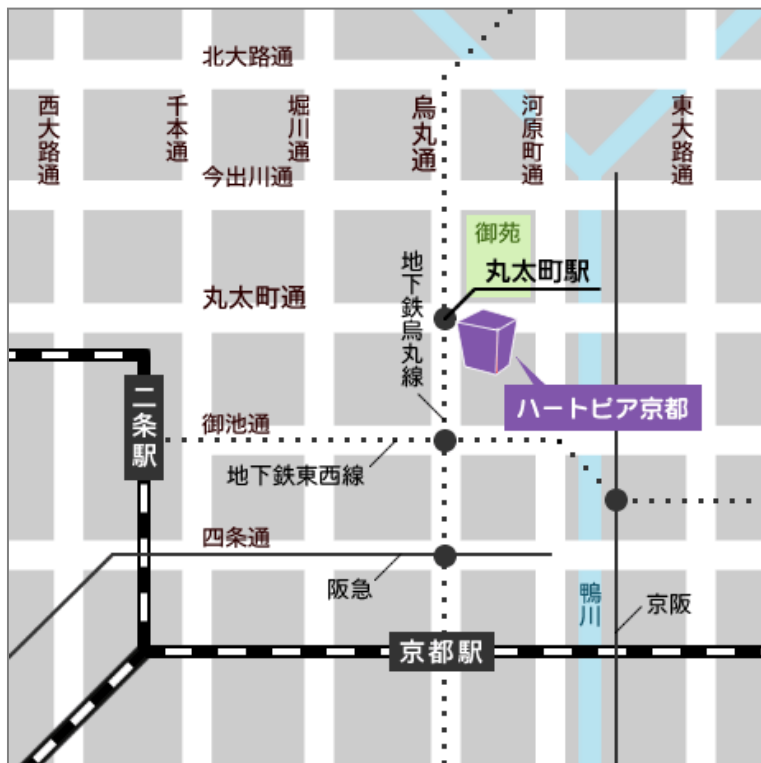


【京都テルサ】

京都市南区東九条下殿田町70

- ・JR京都駅(南北自由通路八条口)より徒歩10分
- ・近鉄「東寺駅」より徒歩5分
- ・地下鉄「九条駅」より徒歩5分
- ・市バス「九条車庫」すぐ

ハートピア京都



【ハートピア京都】

京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 375 番地

- ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」5番出口(連絡通路にて連結)
- ・京都市バス、京都バス、JRバス「烏丸丸太町」バス停下車烏丸通り沿い南へ

※いずれも公共交通機関をご利用ください。

<介護支援専門員以外の方へ>

平成 29 年度 京都市ケアプラン研修における合同研修のご案内

- 1 趣 旨 介護保険サービスを利用するにあたり、介護支援専門員によりケアプランが作成されますが、京都市ではケアプランがより広い視野で作成され、具体的で個別性のあるものとなるよう毎年ケアプラン研修を行っています。今回のテーマは昨年に引き続き「リハビリテーション」です。昨年度までは、身体障害のある人のリハビリテーションを社会参加の視点を含め検討してきました。しかし、身体障害だけでなく、精神疾患のある人に対する支援の難しさを感じている人は少なくありません。今回の研修では、精神疾患に関する基本的な知識や精神科病院に関する歴史的な経過や様々な課題、広義での精神科リハビリテーションの考え方について、具体的な事例を交えながら解説いただきます。
- さらに精神科リハビリテーションの特色がある中で、多職種が協働して高齢者等を地域で支えていくことができるよう、医療機関との連携や介護支援専門員の役割について解説いただきます。また今後の連携が円滑になることを期待し、今回の合同研修では関係機関にも対象を拡げて行います。
- 2 主 催 京都市
- 3 実施団体 公益社団法人 京都府介護支援専門員会
- 4 受講対象者 京都市内のサービス提供事業所及び施設に勤務している方、医療機関に勤務している方
区役所保健福祉センター職員及び障害者地域生活支援センター職員
- 5 開催日時 平成 29 年 10 月 4 日(水) 13:30～16:30 (13:00 受付開始)
- 6 会 場 京都テルサ 西館 1 階 テルサホール (京都市南区東九条下殿田町 70)
- 7 研修内容 <講演> 「精神疾患のある人に対するリハビリテーション」
～精神疾患のある人や家族への対応方法等を学ぶ～
<講師> 「ひとと作業・生活」研究会 主宰 山根 寛 氏
(一般社団法人京都府作業療法士会 監事)
- 8 申込方法 下記にご記入の上、FAX にてお申し込みください。
- 9 申込受付期間 平成 29 年 9 月 4 日(月) ～ 9 月 8 日(金)

《申込み用紙》 ※介護支援専門員以外の方専用

氏名(ふりがな) : _____ (_____)

所属事業所 : _____

所属先住所 : 〒 _____

所属先(連絡先) TEL: _____ FAX : _____

FAX送信先: **075-254-3971** (京都府介護支援専門員会)

申込受付期間 : 平成 29 年 9 月 4 日(月) ～ 9 月 8 日(金)